

第274回 番組審議会

1. 日 時 平成30年7月10日(火) 12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 3F「星雲 東の間」
3. 委 員 委員総数 8名
出席委員数 6名(欠席委員数 2名)

○ 出席委員(敬称略)

砂子田 智(副委員長)

—以下50音順—

石田 征広

菅原 正二

高橋 博昭

八木橋 伸之

役重 真喜子

○ 会社側出席者(7名)

藤澤 利憲(代表取締役社長)

小原 忍(取締役副社長)

藤原 銀司(常務取締役)

齋藤 秋水(常務取締役)

高嶋 昇(取締役営業編成局長)

梨木 祐亮(編成業務部長)

庭田 康宏(めんこいエンタープライズ制作部主任)

○ 事務局 佐々木 久仁子

4. 議題 『わがまま！気まま！旅気分
とにかく明るい新航路！！宮古・室蘭フェリー旅』
平成30年6月23日（土）12：00～12：55

5. 議事概要

今回は、6月23日昼12時から放送した『わがまま！気まま！旅気分 とにかく明るい新航路！！宮古・室蘭フェリー旅』を審議しました。議事の概要は、以下の通りです。

●岩手めんこいテレビ編成業務部 梨木祐亮部長からの説明

・『わがまま！気まま！旅気分』は、全国のフジテレビ系列各局が話題のスポット、穴場を紹介する旅番組。今回は、6月22日に宮古市と北海道室蘭市を結ぶフェリー航路が新設され、お互いの地域をもっと知ってもらい、往来のきっかけにしてもらえればと願って制作した。

●めんこいエンタープライズ制作部 庭田康宏主任からの説明

・『わがまま！気まま！旅気分』は、通常は岩手県内の観光情報を紹介しているが、フェリー航路の新設に合わせて室蘭市の観光情報も紹介することにした。宮古市の案内は、めんこいテレビアナウンサーの武田知沙。室蘭市の案内は、北海道出身の芸人・とにかく明るい安村さんをお願いした。

・宮古市と室蘭市は、どちらも港町で内容が似てしまうのではないかと心配したが、予想とは違い、室蘭市は鉄の町、そして北海道ならではの大自然を生かした特色があった。残念だったのは、室蘭市では天候に泣かされ絶景を紹介できなかったこと、そしてロケがフェリー就航前だったため資料映像で構成したことだった。

●出席した委員からの意見

・タイムリーで、分りやすい内容で良かった。

・宮古市の歴史に触れた内容も入れてもらえると北海道の人にもっと関心をもってもらえると思った。

・時間を余している印象を受けた。室蘭からの周遊ルートの提案や宮古市に早朝到着した後の過ごし方等も紹介すると、もっと関心を持って見てもらえたのではないかな。

・この番組DVDを見たのは、ニュースで西日本豪雨の被害を放送していた時期と重なっていた。番組の内容以前に、こんなに明るくしていいのかなと思った。その時の気分合わないので、個人としては非常につまらない番組だと思った。見るタイミング、個人のおかれた状況で番組の印象が変わる。テレビって難しいと思った。

・宮古市、フェリー、室蘭市と3つ上げて構成したことは、分りやすかった。

・とにかく明るい安村さんの人選が良かったかどうかは疑問。武田知沙アナウンサーは、非常に聞きやすいナレーションで良かった。

・宮古市と室蘭市で、洞窟対決、ウニ対決やラーメン対決、焼き鳥対決などそういうものを工夫して入れれば、面白かったのではないかな。

・フェリー航路が就航するという意味で時期的にはタイムリーで情報発信番組としては成功していた。

・仕方がないと思うが、本物のフェリーに乗っている映像が見たかった。せめて資料映像ではなく内覧会のようなリアリティのある映像があれば良かった。

・航路自体の全体像や、復興道路が開通する中で沿岸全体のけん引役として期待されているといったところを押さえて、「だからこの航路を応援しよう」「みんなで乗ろうよ」といった盛り上げ方で作ったら、さらに良かったと思った。

・白金豚に限らず、その土地にしかない食べ物などは、必ず個別の地域名を冠してメディアに出してほしい。

・やはり船の中が見たかった。10時間船に乗っている間、何をすればいいのかなと考える。フェリーで旅したらどんな風なのか感じさせてもらいたかったし、値段も知りたかった。

・室蘭はこれだ、という目玉スポットが無かった。

・メインは船旅だが、就航前ということでそこが弱かった。1ヵ月後に実際に船に乗った映像で紹介したら「行こう」という気になったのではないか。

・前半の安村さんの様子が嫌そうな表情で、それが気になった。

・あれで、「室蘭に行きたいと思うだろうか」と思った。函館経由ではないルートや周辺を含めた紹介があると、興味を持つような気がした。

・行きは飛行機で、帰りにフェリーを試したいという人が多い。あの航路の使い方、見せ方みたいなものがあってもよかったのではないか。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置

特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

※平成30年7月11日（水）産経新聞 東北版

※平成30年7月21日（土）午前4時12分から4時15分まで「めんこいテレビ番審リポート」として放送

※据え置き書類を作成し、本社受付、各支社に備置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

8. その他の参考事項

特になし

※8月は、休会。

次回は、平成30年9月11日（火）12時より当会場にて開催予定です。